

令和4年度 公立の小学校等の校長及び教員としての資質の向上に関する 指標策定に関するアンケート調査

掲載日：令和5年2月22日

教職員支援機構において標記アンケートを実施しましたので、調査結果を掲載します。

調査の概要

調査名称：令和4年度 公立の小学校等の校長及び教員としての資質の向上に関する
指標策定に関するアンケート

実施主体：独立行政法人教職員支援機構

調査対象：67自治体（47都道府県教育委員会、20指定都市教育委員会）

調査期間：令和4年11月（基準日：令和4年11月1日）

調査方法：メールによる質問紙調査

回収率：100%

調査結果の概要

*以下、「自治体」とは、都道府県・指定都市を指す。

問1-1 【「協議会」等に関わる変更点】

令和4年度、「指標」策定に係る担当課の変更がありましたか。該当するものを選択してください。

回答	自治体数
1. 変更あり	2
2. 変更なし	65
3. 検討中	0

問1-2 【「協議会」等に関わる変更点】

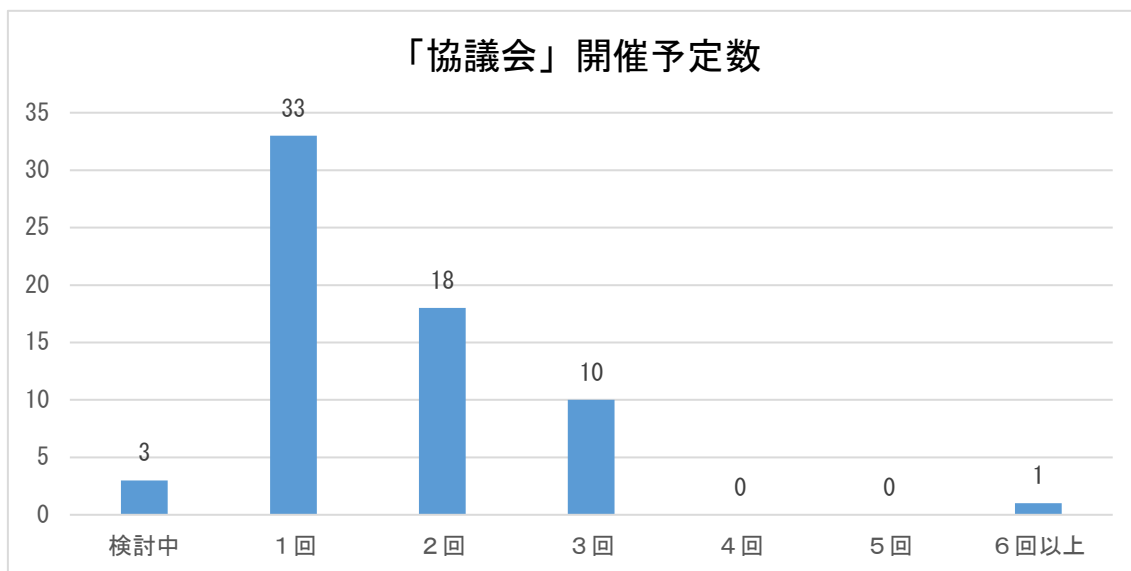
令和4年度、「協議会」の構成に変更がありましたか。該当するものを選択してください。

回答	自治体数
1. 変更あり	9
2. 変更なし	56
3. 検討中	2

問2-1 【「協議会」の開催】

令和4年度、「協議会」は何回開催する予定ですか。予定回数を選択してください（令和4年度、既に開催したものも含む）。

(回答数：件)



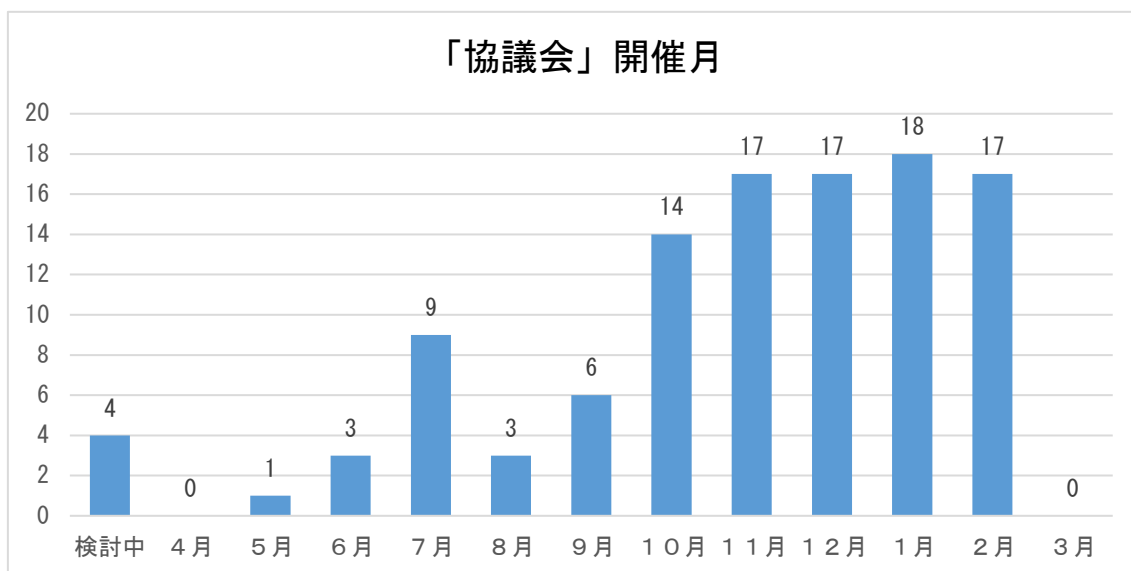
【その他の回答 (2件)】

・無回答

問2-2 【「協議会」の開催】

令和4年度、「協議会」を開催した月、開催を予定する月を全て選択してください。

(回答数：件)



問3 【「協議会」で取り上げられた内容】

令和4年度、「協議会」で取り上げられた内容は次のどれですか。該当するもの全て選択してください。

回答	自治体数
1. 令和4年度に度新しく策定する「指標」に関して	21
2. 昨年度策定した「指標」の改善あるいは修正に関して	33
3. 「指標」の周知に関して	20
4. 「指標」に対応した教員養成に関して	19
5. 「指標」に対応した教員採用に関して	9
6. 「指標」に対応した「研修計画」策定に関して	35
7. 「指標」に対応した研修効果の把握に関して	12
8. 「指標」の活用に関して	26
9. 「協議会」の在り方に関して	4
10. 教員養成大学と教育委員会との連携に関して	18
11. 令和4年8月に改正された「指針」に関して	43
12. その他	23

【その他の例】

・現行「指標」の改訂に関して

- ・令和5年度における研修履歴の記録方法と活用について
- ・教員を目指す人材の確保に向けた取組について
- ・「指標」に「特別な配慮や支援を必要とする幼児児童生徒への対応」及び「ICTや情報・教育データの利活用」の観点を追加
- ・これまでの教員育成指標においてキャリアステージで管理職期として位置付けていた指標に加え、校長職のみに求められる資質能力としての新たな校長育成指標の策定について
- ・「令和の日本型学校教育」を担う教職員の資質の向上に向けた大学の取組に関して
- ・教職課程の自己点検評価や教育実習生の対応に関して
- ・県立学校における総括校長の導入について
- ・教員の働き方改革について
- ・教職員対象に行った研修ニーズ調査結果の説明
- ・校長の指標の変更について、栄養教諭の指標の作成及び試行について

問4-1 【「指標」の作成】

令和3年度までにどの学校種の「指標」を作成しましたか。令和3年度までに作成した「指標」のうち、令和4年度に修正を行う「指標」（予定も含む）はありますか。また、令和4年度に作成を行う「指標」（予定も含む）はありますか。該当するものを全て選択してください。

学校種	令和3年度までに作成	令和4年度に修正予定	令和4年度に作成予定
1. 幼保連携型認定子ども園	16	9	0
2. 幼稚園	27	19	0
3. 小学校	54	41	0
4. 中学校	55	41	0
5. 義務教育学校	36	30	0
6. 高等学校	50	39	0
7. 中等教育学校	20	15	0
8. 特別支援学校	48	37	0
9. その他	11	7	2

【その他の例】

- ・学校種ごとの指標は作成せず、複数の学校種について共通の指標を策定
- ・保育所（園）も含めた指標を作成
- ・養護教諭
- ・事務職員

- ・「幼稚園教員のキャリアステージにおける指標」については、例示として作成し、情報提供
- ・校種を限定せず、全校種共通の「校長」、「教諭等」等の指標として作成

問4-2 【「指標」の作成】

令和3年度までにどの教職員等の指標を作成しましたか。令和3年度までに作成した「指標」のうち、令和4年度に修正を行う「指標」（予定も含む）はありますか。また、令和4年度に作成を行う「指標」（予定も含む）はありますか。該当するものを全て選択してください。

(回答数：件)

職種	令和3年度までに作成	令和4年度に修正予定	令和4年度に作成予定
1. 校長	60	43	5
2. 副校長	38	32	2
3. 教頭	48	39	2
4. 主幹教諭	38	30	1
5. 指導教諭	19	16	1
6. 教諭	59	49	0
7. 助教諭	8	9	0
8. 養護教諭	56	42	1
9. 養護助教諭	8	10	0
10. 栄養教諭	53	42	1
11. (幼稚園) 園長	26	17	3
12. (幼稚園) 副園長	18	12	0
13. (幼稚園) 教諭	28	21	1
14. 主幹保育教諭	9	6	0
15. 指導保育教諭	7	4	0
16. 保育教諭	14	9	0
17. 助保育教諭	4	2	0
18. 事務職員	9	6	3
19. 寄宿舍教諭	1	0	0
20. 実習教諭	2	4	0
21. 実習助手	4	4	0
22. その他	9	7	1

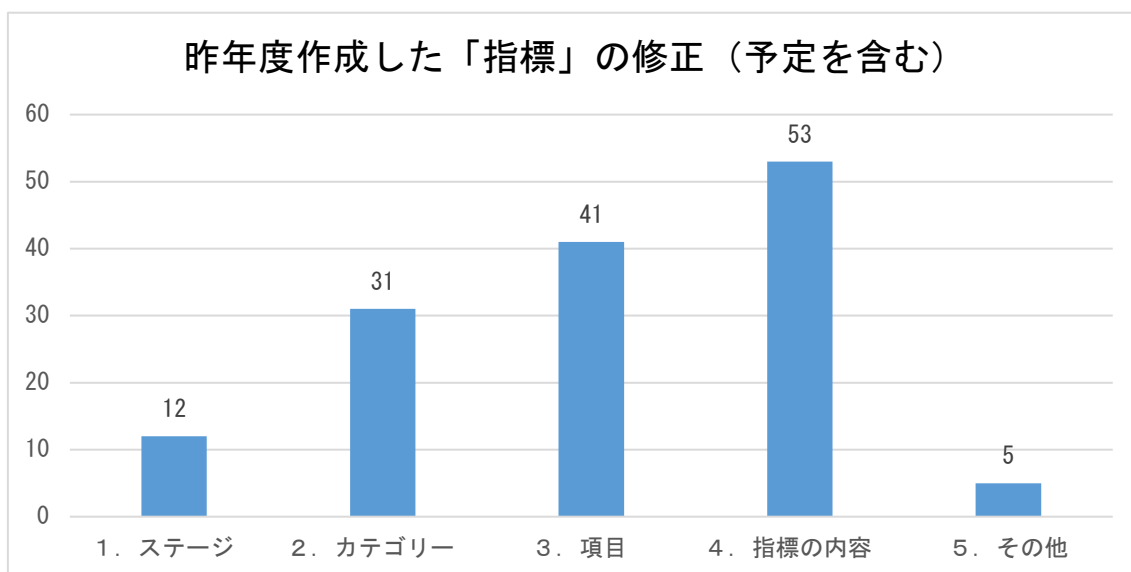
【その他の例】

- ・講師（任用期限を付されて採用されたものを除く）
- ・養成期の指標も作成することで、初任期と連動した位置付けとした
- ・寄宿舎指導員
- ・実習主任
- ・主任寄宿舎指導員
- ・教員を目指す（養護教諭、学校栄養職員・栄養教諭を含む）学生や社会人（非常勤講師含む）。着任時に求められる資質能力を示したもの

問5-1 【「指標」の修正・見直し】

昨年度作成した「指標」を修正する際、何について修正する予定（既に修正も含む）ですか。該当するものを全て選択してください。なお、複数の職でそれぞれ異なる修正がある場合は「その他」の欄に御記入ください。

(回答数：件)



【その他の例】

- ・必要性を含めて検討中
- ・「特別な配慮や支援を必要とする子どもへの対応」「ICTや情報・教育データの利活用」の観点を追加
- ・これまで「学校管理職」に含まれていた校長に関する指標を新たに策定
- ・項目ごとに設定した、すべてのステージで共通して身につける内容

問5-2 【指標の修正・見直し】

令和3年度までに作成した「指標」について、令和4年度に修正を行う場合、その理由は次のどれですか。該当するものを全て選び、御記入ください。

回答	自治体数
1. ステージ数が多すぎて活用が難しい	0
2. ステージ数が少なすぎて活用が難しい	2
3. カテゴリー数が多すぎて活用が難しい	0
4. カテゴリー数が少なすぎて活用が難しい	0
5. 項目数が多すぎて活用が難しい	1
6. 項目数が少なすぎて活用が難しい	0
7. 指標内容が多すぎて活用が難しい	0
8. 指標内容が少なすぎて活用が難しい	0
9. 指標内容が具体的すぎて限定的になっていた	2
10. 指標内容が抽象的すぎて活用が難しい	3
11. 令和4年8月に改正された「指針」の内容を反映させるため	51
12. その他	8

【その他の例】

- ・ステージに応じた内容にするため
- ・ステージの目安が明確でないため
- ・以前の指標策定後の本県の課題等を踏まえるため
- ・新学習指導要領や令和3年1月の中教審答申（令和の日本型学校教育の構築を目指して）の内容も反映させるため
- ・生徒指導提要の改訂内容及び県の課題を反映させるため
- ・発達障がい等の多様な特性をもつ児童生徒が増加しており、通級指導教室での指導を受けながら通常学級で学ぶ生徒が増加している現状がある。学校教育のできるだけ早い段階で、一人一人の認知や発達の特性を把握し、その特性に応じた教育を実施することが求められているため
- ・H4. 3. 31の文科省通知「特別支援教育を担う教師の養成、採用、研修等に係る方策について」において管理職の指標にも「特別支援教育」を充実させることが記載されていたが、本市の管理職の指標にはその項目がなかったため、R4年度に新たに追加する

問5-3 【「指標」で見直した内容】

「指標において」特に見直しを図ったものは何か、回答欄にその内容を御記入ください。

【回答例】

- ・令和4年8月に改正された「公立の小学校等の校長及び教員としての資質の向上に関する指標の策定に関する指針」を踏まえ、教員に求められる資質を5つの柱で再整理した
- ・「特別な配慮や支援を必要とする子どもへの対応」「ICTや情報・教育データの活用」の観点を追加等
- ・ICTや情報・教育データの活用に主として関するものについて、指標に教育データの活用力を追記
- ・これまで「学校管理職」に含まれていた校長に関する指標を新たに策定
- ・「令和の日本型学校教育」に適する内容とするために、「学習指導」に関する分野を特に見直した
- ・改正された「指針」を受け、管理職の指標に「アセスメント」「ファシリテーション」の内容を追加した
- ・教員版指標において、国の指針で示された「教員に共通的に求められる資質能力」を踏まえ、内容の加除修正
- ・管理職の指標に研修履歴を活用した資質向上に関する指導助言等を追加
- ・学習指導に主として関するものについて、地域・社会との連携に加え、産業界との連携を追記

問6-1 【指標と研修】

令和4年度、教育委員会・センターが実施する研修において、「指標」が研修内容の立案の際に最も役立ったと思われるものを1個選択してください。

回答	自治体数
1. 初任者研修	23
2. 中堅教諭等資質向上研修	16
3. 管理職研修 (校長、副校長・教頭、主幹教諭等、事務長が対象に含まれる研修)	10
4. その他	18

【その他の例】

- ・指標は全ての研修の立案に役立った
- ・教育センターにおける専門研修
- ・初任研・中堅教諭等資質向上研修以外の年次別研修
- ・初任者研修・中堅教諭等資質向上研修ともに役だった

問6-2 【指標と研修】

令和4年度、「指標」を反映した教育センター研修の研修効果を把握する予定はありますか。該当するものを選択してください。

回答	自治体数
1. ある	46
2. なし	9
3. 検討中	12

問7-1 【「指標」に基づく「研修計画」策定】

貴自治体における「指標」に基づく「研修計画」策定状況は次のどれですか。該当するものを選択してください。

回答	自治体数
1. 令和4年度は「指標」に基づいて「研修計画」を大幅に見直した	7
2. 令和4年度は「指標」に基づいて「研修計画」の一部を見直した	38
3. 令和4年度はほとんど「研修計画」の見直しは行わなかった	17
4. 令和4年度はまだ「研修計画」策定に着手していない	5

問7-2 【「指標」に基づく「研修計画」で大幅に見直した内容】

前記「問7-1」で選択肢1と回答した方は、特に見直しを図ったものは何か、回答欄にその内容を御記入ください。

【回答例】

- ・「指標」に基づいて、研修の内容を精選・統合し、研修体系の再構築を行った
- ・令和5年度に向け、研修受講履歴の記録と対話による受講奨励の仕組みについて定めた
- ・研修講座における全ての講義に教員育成指標の項目を対応させた
- ・マネジメント関係の内容について、特に中堅教諭等資質向上研修の強化を図った
- ・カテゴリーに沿った研修計画の策定

問7-3 【「指標」に基づく「研修計画」で一部見直した内容】

前記「問7-1」で選択肢2と回答した方は、一部見直しを図ったものは何か、回答欄にその内容を御記入ください。

【回答例】

- ・ICT活用指導力に係る研修内容の充実
- ・「指標」に基づき、新規研修を企画するとともに、既存研修の見直しを行った
- ・研修体系図

- ・GIGA スクール構想の実現に向けた研修の充実
- ・教職大学院連携研修と中堅教諭等資質向上研修の連携の在り方の見直し
- ・授業改善に係る研修において、幅広い経験層を対象とした希望研修を増やした
- ・学校現場の負担軽減、効果的・効率的な研修とするための研修形態の工夫
- ・研修記録作成のため、各研修のカテゴリー、項目に沿って内容を再整理した
- ・研修体系を見直し、各キャリアステージに応じた研修講座を設定した
- ・管理職研修
- ・各年次研修の内容と指標の整合
- ・研修時間の調整（指標項目と関連する研修を確認し、バランスよく研修できるよう時間調整を行った）
- ・法定研修や県の悉皆研修
- ・教員免許更新制度の発展的解消に伴い、今年度は計画していなかった教員免許更新講習の代替研修について、中堅研以降の研修の在り方を検討し、見直した

問7-4 【「指標」に基づく「研修計画」の見直しを行わなかった理由】

前記「問7-1」で選択肢3と回答した方は、見直しを行わなかった理由を回答欄に御記入ください。

【回答例】

- ・すでに指標に基づいた「研修計画」を策定しているため
- ・令和4年度末の指標改定に併せて、令和5年度研修計画を大幅に見直すため
- ・コロナ禍で、令和3年度に大幅な指標の見直しを行わなかったため
- ・研修体系の大きな変更がなかったため
- ・昨年度までに、指標に基づき、キャリアステージに応じて資質能力の向上が図れるように研修講座を企画し、研修体系を整理しているため
- ・指標の改訂がなかったため
- ・作成年度以降、毎年見直しを重ねており、すでに管理職向けの指標の作成やICT活用に関する指標の追記まで行っていたことと併せ、今年度は教特法改正に伴う新たな研修制度の動向を見極める必要があると考えたため

問7-5 【「研修計画の内容】

指標に対応した研修計画策定において、貴自治体で工夫された事例を、回答欄に御記入ください。

【回答例】

- ・全ての研修を指標と結び付けて実施している
- ・指標に基づき、キャリアステージに応じて資質能力の向上が図れるように研修講座を企画している

- ・各研修講座と指標の項目との関連を明示
- ・すべてのカテゴリーに対応した研修会の設置
- ・中堅教諭等資質研修講座については、指標にある「人材育成」の資質能力を視点に、研修内容に模擬OJTを取り入れた
- ・カテゴリー別に研修を整理し、足りない部分の研修を新たに設定した
- ・指標を記号化し、全ての研修内容で指標記号を用いて表示している
- ・実施研修と指標の紐付け一覧表を作成するとともに、指標から該当研修を検索することができる抽出表を併せて作成
- ・特に研修履歴の記録については、令和6年度からのプラットフォーム稼働にスムーズな移行ができるように、令和5年度の記録方法を具体的に示した
- ・令和5年度より行う研修受講履歴の記録（ポートフォリオ）に、研修の目的や内容を指標に照らして記入できる欄を作成
- ・キャリアステージに応じた悉皆研修と指標を結びつけた。
- ・研修計画を検討する委員会のメンバーと指標の内容を事務的に検討する検討会のメンバーを同一とし、指標内容と研修内容が連動するように検討した
- ・指標に基づく研修効果の検証を行い、次年度の計画見直しを図っている

問8 【「指標」達成支援のための工夫】

貴自治体で、「指標」の達成を支援するために行っている工夫は次のどれですか。該当するものを全て御記入ください。

回答	自治体数
1. 「指標」の達成状況を自己評価するシートあるいは冊子等を作成・配布	31
2. 「指標」の達成に役立つ研修を紹介する講座案内の作成・配布	40
3. 「指標」の達成のために教員が自分の研修履歴を確認する仕組みの構築	20
4. 「指標」の見方を示したパンフレット等を作成・配布	30
5. センター研修終了直後のアンケートに「指標」の達成状況を自己評価する項目を設定	22
6. センター研修終了後のアンケートで「指標」の達成状況を把握し「研修計画」を見直すPDCAサイクル構築	11
7. その他	14

【その他の例】

- ・研修講座ガイドブックに指標との関連を記載するとともに、講座の導入や振り返りで受講者に指標を意識させるようにしている

- ・改定後の「指標」の見方を示したファイルを作成し、ホームページ上にアップして周知予定。「指標」と関連した研修を検索できる機能をホームページ上に追加予定。
- ・研修実施後のアンケートの際、裏面に指標を添付している
- ・指標番号から研修所で行う研修を検索できるようにしている。
- ・初任者研修、中堅教諭等資質向上研修、職務研修の講師に、当該研修で目指す姿を「指標」を用いて示している
- ・節目となる研修時に指標に沿って自分の今を振り返るようにした
- ・中堅教員等資質向上研修において、年度当初に受講者が「指標」に基づいた自己の目標設定及び課題設定を行い、研修において研究協議を行う

問9 【「指標」の活用】

貴自治体で、様々な教育関係者が「指標」を活用できるように行っている工夫は次のどれですか。該当するものを全て御回答ください。

回答	自体数
1. 教員になることを希望する者に「指標」の活用例を示している	18
2. 教員に「指標」の活用例を示している	52
3. 管理職に「指標」の活用例を示している	49
4. 教員養成機関に「指標」の活用例を示している	20
5. 貴自治体（都道府県・指定市教育委員会）自身が行う「指標」の活用例を示している	10
6. その他	12

【その他の例】

- ・教育センターが行う教員研修において、研修内容と指標の関係性を説明している
- ・Web ページ上に指標、指標の見方、自己紹介シートとその活用例を掲載するとともに、指標から研修を選択できるようにしている
- ・学校リーダー研修において、指標の活用をとおして人材育成と組織活性化を考える演習を行っている
- ・タブレット端末に指標を掲載し、いつでも確認できるようにしている
- ・各教職員が「能力評価」について自己評価する際の評価項目を、指標と結びつけている
- ・研修受講システムのアンケートに指標の活用の有無を問う項目を設けている
- ・初任者研修会、中堅教諭資質向上研修等で、キャリアアップシートをチェックし、振り返りをさせている
- ・指標と研修計画をまとめた冊子を作成して配付している
- ・令和5年度からは、「研修履歴等を活用した資質の向上に関する指導助言等」において、「研修履歴」に加え、「指標」も活用するよう示す予定

問10 【研修効果】

指標に対応した研修の効果測定に関して、貴自治体で工夫された事例を、回答欄に御記入ください。

【回答例】

- ・教育センターの研修受講後に、指標の達成度を受講者に自己評価させる
- ・初任者研修では年度末、中堅教諭等資質向上研修では年度始・年度末に実施する自己評価における観点を指標のカテゴリー・内容と合致させ、比較することで効果を測定できるようにしている
- ・教員が自身のキャリアステージに応じた研修プラン等の立案に役立つよう、「キャリアプランシート」を作成し、活用している。
- ・研修受講直後と年末の2回、受講者に対して研修の効果測定に係るアンケートを実施している
- ・教育センターの研修講座受講後に、資質能力の向上について管理職が評価する
- ・研修履歴システムを利用したアンケートを行っている
- ・初任者研修及び中堅教諭等資質向上研修では、学校長に対する研修効果に係るアンケートを実施している。また、抽出校に対して学校を訪問し、聴き取り調査を実施している
- ・研修の理解度について、改訂版キーワード法を用いた分析を行っている
- ・節目となる研修受講時に一斉に指標に合わせた自己評価の回答を、全体をグラフにしたものを見ていただく等している

問11 【大学との連携】

指標策定に係る協議等により、新たに教員養成大学と連携が深まった事例を、回答欄に御記入ください。

【回答例】

- ・連携研修の企画・実施
- ・教育実習運営協議会、教員養成・研修に係る実務担当者ワーキンググループを実施している。
- ・育成協議会や指標部会において、協議等を行うことで連携が深まった。
- ・大学生に対する教職の魅力啓発の取組の周知による参加大学の拡充
- ・教員研修として、ラーニングポイント制を導入した教職大学院連携研修を令和2年度より導入している
- ・教員養成大学が主催する講座を本市の教員研修に位置付ける取組を、複数大学・機関とで促進している
- ・教員養成大学の教授を教員研修の講師として招聘
- ・大学の講義・演習の一部を総合教育センター指導主事及び研修員が担当している
- ・教職大学院において、指標の内容を踏まえたコース設定がなされている

- ・教員養成課程や教職課程を有する大学の学生を対象としたセミナーを令和3年度から実施し、指標について学ぶ機会を設定している
- ・大学側で、育成指標を使った講義・指導を実施いただき、市教委が大学生対象に採用説明を行う場合に指標を活用している
- ・令和5年度から大学での経年者研修の実施と大学関係者の活用を予定している。
- ・大学との協働による新講座の構築検討

問12 【「指標」に関する課題】

貴自治体で、「指標」に関して現在、優先順位の高い課題と考えられるものを次のうちから3個選択してください。

回答	自治体数
1. 「指標」の周知・理解	37
2. 「指標」の改善・見直し	30
3. 「指標」に対応した研修の実施	31
4. 「指標」に対応した研修効果の把握	23
5. 「指標」に対応した研修内容の作成	25
6. 「指標」に対応した研修体系の構築	29
7. 「指標」に対応した教員採用方法の検討	4
8. 「指標」に対応した教員養成－採用－研修を充実させるための大学との連携	9
9. 「指標」の改善を図るPDC Aサイクルの仕組み構築	11
10. その他	2

【その他の例】

- ・育成指標に応じて教員一人一人が目標を設定し、一定の期間で成果や課題を振り返ることが可能な学びのサイクルの構築
- ・令和5年度の協議会の開催

問13-1 【「指標」の周知状況】

令和4年度、貴自治体で、「指標」の周知のために行ったものは次のどれですか。該当するものを全て選択してください。

回答	自体数
1. 校長会で説明	29
2. 副校長・教頭会で説明	12
3. 教育センターにおける研修講座での説明	56
4. 指導主事等が学校訪問を行った際に説明	11

5. 校内研修での管理職による説明	10
6. 校長面談時に教員等に説明	15
7. 学校に「指標」を配布	34
8. 教員一人一人に「指標」を配布	12
9. その他	30

【その他の例】

<ul style="list-style-type: none"> ・「指標」のリーフレットをホームページ上で公開 ・各種研修等の際に、テキスト等を通して周知 ・年度当初に指標に基づいた自己評価シートに関する通知を行った際、各学校に指標関係の文書も合わせてメールで送り、周知を図っている ・県指導主事研修にて説明を行う ・学校イントラに指標を掲載し、各教員が自由に閲覧・使用できるようにしている ・センター入り口に掲示し、意識付けをしている ・市長村の教育長や教育人事課長が集まる会議での周知 ・教員採用選考考査の要項に、採用段階に係る部分の指標を抜粋して掲載している ・指標に基づく自己の資質・能力を把握する分析チャートの実施 ・現在、QRコードを読み取り iPad 等でも指標を見られるように、研修受講奨励と合わせた内容のリーフレット配付を計画中 ・校務支援 PC（全市の教員全員に共通で配布されている PC 及び共通システム）で、全ての教員に向けて周知 ・令和 4 年度教職員研修計画に掲載し、各校に配付している
--

問 13-2 【「指標」の周知状況】

貴自治体における「指標」の周知状況は次のどれですか。該当するものを全て選択してください。

回答	自治体数
1. 若手教員は研修等で説明を聞く機会が多く「指標」は概ね周知できている	59
2. 若手教員は研修等で説明を聞く機会が少なく「指標」は十分には周知できていない	4
3. 中堅教員は研修等で説明を聞く機会が多く「指標」は概ね周知できている	57
4. 中堅教員は研修等で説明を聞く機会が少なく「指標」は十分には周知できていない	5
5. ベテラン教員は研修等で説明を聞く機会が多く「指標」は概ね周知できている	22

6. ベテラン教員は研修等で説明を聞く機会が少なく「指標」は十分には周知できていない	31
7. 管理職は研修等で説明を聞く機会が多く「指標」は概ね周知できている	57
8. 管理職は研修等で説明を聞く機会が少なく「指標」は十分には周知できていない	4
9. その他	6

【その他の例】

<ul style="list-style-type: none"> ・各教職員が「能力評価」について自己評価する際の評価項目を、指標と結びつけているため、「指標」は概ね周知できている ・研修や自己申告面接、地区訪問等の機会を通して、教員に対して「指標」を概ね周知できている ・研修等での説明は行っていないが、全教員に毎年一冊ずつ配付している冊子に掲載しており、概ね周知できていると考えている ・教育センターHPにより周知している ・ベテラン教員の周知状況は、十分には把握できていない ・県の策定した保育者育成指標モデルを参考に、令和2年度に「市町村版」を策定してもらった。今後は、市町村がどのように周知・活用していくか把握する予定である。
--

問13-3 【「指標」の周知状況】

貴自治体で、研修計画の策定以外に、指標を活用することを奨励しているのは次のどれですか。該当するものを全て選択してください。

回答	自体数
1. 校内研修における指導主事等の指導・助言	37
2. メンターが主導する若手研修	19
3. 教育委員会主催の教科別の研修	35
4. 校長会が実施する研修会の内容検討	7
5. 副校長・教頭会が実施する研修会の内容検討	7
6. 教員採用における面接の観点等の検討	23
7. 教員採用における模擬授業の観察視点の検討	14
8. 教育委員会（指導主事等）の学校視察における視察の観点	21
9. その他	24

【その他の例】

・教育委員会主催の研修事業（「3」の教科別の研修に限らない）

- ・大学等における教員養成の目標設定の際の参考
- ・教職大学院のカリキュラム改善の基準としての活用
- ・管理職と教職員の年度当初の面談における、相互の認識共有
- ・新規に採用する教員に対して求める資質能力を示す際の参考
- ・各教職員が「能力評価」について自己評価する際の評価項目
- ・校長による人事評価面談での指標提示、目標設定への指導・助言
- ・業績評価等の目標設定時の活用
- ・次世代教員養成塾における内容検討

問13-4 【「指標」の周知状況】

教員に周知した指標の活用例について、具体的な内容を回答欄に御記入ください。

【回答例】

- ・教育センターの研修講座を受講する際の参考
- ・教員のキャリアステージに応じた自己目標の設定に活用
- ・指標を基に自身の成長を振り返る記録シートの記入を通じた活用
- ・各園、学校におけるOJTの推進に活用
- ・研修係が校内研修の企画の際の活用例
- ・年度当初の目標設定の参考
- ・職場での人材育成のための指標
- ・各教職員が「能力評価」について自己評価する際の評価項目として活用している。
- ・日々の実践を振り返り、今の自分に必要な資質・能力を考える際の手がかり

問13-5 【「指標」の周知状況】

管理職に周知した指標の活用例について、具体的な内容を回答欄に御記入ください。

【回答例】

- ・個々の教員のキャリアに応じた指導・助言に活用
- ・校内での人材育成を推進する際の参考
- ・校内外研修実施に係る指導助言の際に活用している
- ・組織的にOJTを推進するために共有する指標としての活用
- ・教員との面談時や授業観察の視点の参考
- ・学校が校内研修を実施する際の教員の資質向上の目安とする
- ・自校の学校経営を振り返る際の目安
- ・新任管理職研修等での活用
- ・学校組織マネジメント研修での活用
- ・教育センターの研修講座を受講する際の参考にする。受講する研修講座における自己目標を設定する際に活用している

・教員との面談において、教員自身が受講する予定の研修について管理職と共有するとともに、研修案内において当該研修が指標のどこに位置付けられているかを確認し、当該教員の学校運営への参画に役立てることとしている

問 14-1

貴自治体の「指標」を、本メールに添付してください。また、貴自治体のホームページで「指標」を掲載している場合には URL を御記入ください。当機構のホームページにリンクを掲載します。

ご提供いただいた各自治体の「指標」は、当機構ホームページに掲載しています。(順次更新予定)

○教育委員会等で公表している「指標」

URL : <https://www.nits.go.jp/service/shihyo/shihyo.html>

問 14-2

貴自治体の「研修計画」を、本メールに添付してください。また、貴自治体のホームページで「研修計画」を掲載している場合には URL を御記入ください。当機構のホームページにリンクを掲載します。

ご提供いただいた各自治体の「研修計画」は、当機構ホームページに掲載しています。(順次更新予定)

○教育委員会等で公表している「研修計画」

URL : <https://www.nits.go.jp/service/shihyo/kenshukeikaku.html>

問 15

「指標」に関して入手を希望する情報、他の区市への質問、機構への要望等がある場合は、下の欄に御記入ください。

お寄せいただいた「指標」に関して入手を希望する情報、他の区市への質問等につきましては、回答の用意が出来次第、当機構のホームページに掲載しています。

○「指標」に関する「情報交換の広場」

URL : <https://www.nits.go.jp/service/shihyo/information/>